

AmiVoice® Ex Clinic 導入事例

他社の音声入力ソフトと比べても、単語登録なしで、医療専門用語までスムーズに入力できるAmiVoice®は本当に凄い！診療しながら患者さんの前でカルテ入力することで、患者さんとの認識のギャップが解消されるようになりました。

導入効果

- 電子カルテなどの入力作業が大幅に軽減。
- 患者さんとの認識のギャップが解消。

AmiVoice® Ex 導入のきっかけは？

音声入力ソフトには、以前から興味があり、2社ほど他社製品を使っていましたが、事前登録やトレーニングなしでも音声入力できるAmiVoice®の評判を聞き、ぜひ使ってみたく思ったのがきっかけでした。

実際に使用されていかがでしたか？

それはもう「ビックリ！」ですよ(笑)。他社のソフトを使って、音声入力ソフトの使い勝手や実力は知っているつもりでしたから。ほかの音声入力ソフトでは、医療の専門用語や、あるいは簡単な一般的文章であっても、事前登録なしの入力などありません。しかし、登録なしにこれほどスムーズな入力可能なAmiVoice®には、本当に驚きましたね。

AmiVoice®のご使用状況についてお聞かせください。

電子カルテ（基本ソフトは油井コンサルティングを使用）、紹介状、申請書など、ほとんどの文書作成に使っています。

導入効果についてはいかがでしょう？

とにかく音声入力はスピードも速く、なんといっても疲れません！ですから、往診の際ノートパソコンを持参して、移動の車中で積極的に音声入力を活用していますよ。日常の診療も、患者さんとじっくり話しながら、スムーズにカルテ入力できるようになりました。



PROFILE

医療法人三精会
 汐入メンタルクリニック
 理事長 伊丹 昭先生
 所在地 神奈川県横須賀市
 診療科 精神科・神経内科・心療内科・
 小児発達外来・デイケア



AmiVoice® Ex 導入時期 2007年4月

患者さんの目の前で話しながらカルテに入力することで、症状や治療に対する患者さんとの認識のギャップが解消されるようになりました。情報開示の時勢という点から考えても、音声入力は時代に合っているのではないのでしょうか？

問題点・改良点などあれば教えてください。

使用する上で不自由を感じるような大きな問題はありませんが、AmiVoice®を使用している間に、入力対象=フォーカス先（貼付先）がわからなくなってしまうことがあります。その点は、ぜひ改良して欲しいですね。

それから、単語入力は100個程度が推奨値とされているけれども、できればもっと増やしてほしい。

AmiVoice®を活用して何か良いアイデアはお持ちですか？

実はいま自分でエクセルを編集してカルテのフォーマットを組んでいるんです。当然そのカルテでもAmiVoice®を使っていきたいと思っています。

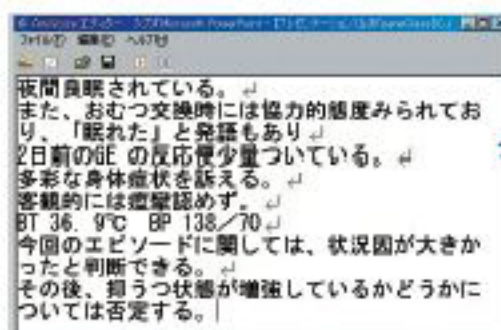
●ご多忙のところご協力ありがとうございました。伊丹先生はAmiVoice®を使いこなされているようで、我々も勉強になります。それだけに、厳しいご指摘もいただきましたが、今後のバージョンアップなどで対応していけるよう、私たちもがんばります！

AmiVoice® Ex

問い合わせ先

株式会社アドバンスト・メディア
 TEL 03-5958-1045
 E-mail: info@advanced-media.co.jp

*AmiVoice®およびロゴマークは株式会社アドバンスト・メディアの登録商標です。



その後、抑うつ状態が増強しているかどうかについては否定する

